



<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

第50回 運動会



今年は50回目の運動会ということで、恒例の全員体操をやめて、異年齢の子どもたちが仲良く手をつないで踊ります。身長差がある時は、かがんで合わせます。やさしく教えたり、相手のペースに合わせてたりができるようになってきました。元気いっぱいだけど、どこか“ほのぼの”と暖かい運動会をめざしています。

10月テーマと内容

	テーマ	内容
0才児	手あそびを 楽しもう!	手あそびが始まると、目を輝かせ、体をゆらしたり、かわいく真似をしたり…手あそびが大好き。保育者は新しい手あそびをどんどん教えて楽しませる。
1才児	スプーンで食べよう	手づかみ食べを卒業して、スプーンを持って食べる。上手にすくって食べることができると嬉しいね。
2才児	仲良く遊ぼう	おもちゃの取り合いがよくケンカがおこる2才児。「かして」「いいよ」と、言葉で伝えることを教え、保育者を仲立ちとして、楽しい遊びを展開する。
3才児	絵本大好き	「これ読んで!」と次々絵本のリクエストをするみんな。色々なジャンルの絵本を読みきかせ、言葉のリズムを楽しみ想像力を豊かにする。
4才児	やさしい気持ち	ケンカが起こった時、自分の気持ちを言葉で伝えることができる。また相手の気持ちを思いやるやさしい気持ちが育つ。
5才児	ピアノカ	5本の指を使って弾く。発表会を目標に少し難しい曲に挑戦。ピアノの音をよく聴いて、友だちと心を合わせて演奏する。

もも組【1才児】

もも組は「どんぐりマン」になって踊ります。1番の注目は「どんぐりマン!」の決めポーズ!片手で空を指すカッコイイポーズですが難しい…頑張ってる姿がかっこいいです♪衣装はどんぐり帽子に黄色のマント。「どんぐりマン」になりきります!今年は初めての試みで途中からおとうさんおかあさんに参加してもらって一緒に踊ってもらいます。



さくら組【2才児】

2才からかけっこがあります。初めてのかけっこ!“最後まで走りきる”ことを目標に、全力で走ります。ダンスは「忍者」がテーマです。ジャンプしたり忍者らしいポーズをしたり…忍者になりきって踊ります。親子競技は動物になって大好きな食べ物を探しに行くレースです。おとうさんおかあさんに抱っこしてもらって、みんなもきっと笑顔いっぱいになるでしょう。

すみれ組【3才児】

クレヨンしんちゃんの映画の主題歌「OLA!」でダンスを踊ります。踊ることが大好きなすみれっこ。一生懸命、ダンスを覚えて、練習しています。音楽が流れてくると、自然に体が動いて踊っていることも…。2人組で手を叩いたり手をつないだり、かわいいポーズがいっぱい。最後は全員で「オッレー!」と元気よく、みんなで叫びます。お楽しみに!!



ばら組【4才児】

テーマは「和」。かっこいい衣装を身にまとい、元気よく踊ります。見所は、隊形移動です。子どもたちだけで2チームから1つの大きな円になり、次に3色に分かれ何て直線に並びます。何度も練習を重ね素早く隊形を作るように頑張っています。大玉転がしにも出場します。2人で息を合わせて協力しながらゴールまで一生懸命に転がします。赤チーム、白チームどちらが勝つか。応援よろしくをお願いします。

ゆり組【5才児】

毎日毎日、練習をがんばるゆり組。「きょうは何をするん?」「バルーンやりたい、楽しいもん」と心配をする担任をよそに楽しんで練習に取り組んでいます。組体操は心をひとつにしてがんばります。最後に男女で2つのピラミッドを作ります。当日は笑顔、我慢する顔、がんばる顔など色々な表情をみせてくれるはず。記念すべき『第50回運動会』子どもたちにたくさんの声援と拍手をお願いします。

(編集後記) 朝夕めっきり冷え込み、秋を感じるこの頃です。先日9月23日(日)、白鷺校区連合体育大会にばら組・ゆり組が参加しました。はっぴを着て、鳴子を持ち「わっしょいわっしょい」と大きな掛け声で、堂々と踊っていました。はっぴ姿がかっこよかったと好評だったみたいです。地域の運動会なので小さいお子さんでも参加できる種目があります。毎年この時期に開催しているので、ぜひ参加してみたいかな。 (中村)

10月のプラン

- 1日(月) 弁当日
- 6日(土) 第50回運動会
＜雨天の場合7日(日)＞
- 18日(木) 弁当日
ばら組・ゆり組遠足
- 23日(火) 誕生会
- ＜10日(水)カンガルー広場(園庭開放)＞



譲り合ってよい運動会を!

園長 秋保めぐみ

毎年運動会には、演技の一番よく見えるところにカメラ席を設けています。園としては“各クラス交替で、お子さんのベストショットをお撮り下さい”という思いからです。昨年は、残念なことに「ずっと同じ人がいて替わってくれない」「ロープを大幅にはみ出して撮影する人がいたので見えなかった」という悲しい声を耳にしました。お子さんのかわいい姿を撮りたいのは、どなたも同じです。親御さん同士譲り合って、気持ちのよい運動会にいたしましょう。